

## 主任教授からのメッセージ

最近では心臓血管外科を志す女性医師も数多くおられます。女性医師がキャリアを継続し、発展できるよう、今後も配慮、支援を継続していきます。

## ○ 診療科の特徴

心臓血管外科学教室は、昭和31年に本学の診療科として誕生しました。附属病院、総合医療センターの2病院において虚血性心疾患、弁膜症、大動脈疾患、先天性心疾患、末梢血管疾患に対し臨床・研究・教育活動を行っています。

## ○ 診療科で働く女性医師

3名の女性医師が勤務しており、附属病院、総合医療センターの第一線で活躍しています。1名が育児休業中で、近く復職する予定です。

## 職場復帰への取り組みについて

## ○ 復帰までの道のり

結婚、育児、介護など、さまざまな事情による休職や復職について個別に対応いたしますので、興味のある方はご連絡ください。

一例を紹介します。個人の休職前の経験やブランクの期間により異なりますので、目安とお考えください。

業務内容		指導下	独立
外来	検査		1か月～
	一般外来		1か月～
	科別専門	1～12か月	1年以降
病棟	入院患者受け持ち	1～12か月	1年以降
	救急対応（日勤）	1～12か月	1年以降

## ○ 女性医師キャリア形成支援担当医師からのメッセージ

心臓血管外科ではライフステージが変化しても活躍できるよう、外来診療や局所麻酔手術から救急対応まで幅広く参加でき様々なスキルを身に着けることができます。随時相談しながら、個々の土台を築きながらキャリアを形成していくことができます。

● 講座ホームページ 関西医科大学 心臓血管外科学講座 <http://www3.kmu.ac.jp/tcvsurg/>